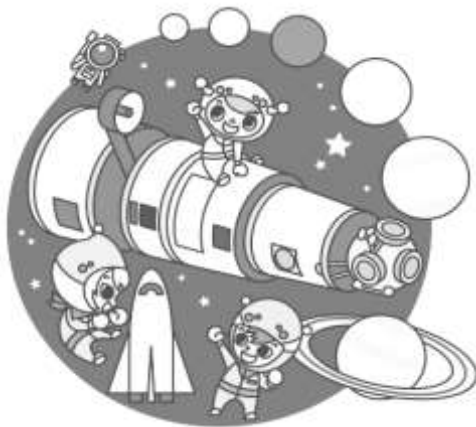


令和7年度

事業計画



天文普及



科学展示



科学体験

苫小牧市科学センター

目 次

事業推進の重点及び基本方針	・ ・ ・ ・ ・	1
1 科学展示事業	・ ・ ・ ・ ・	2
(1) 科学展示		
(2) 特別展示		
(3) 夜間開館		
(4) 館内ウォークラリー		
(5) ミールガイド		
(6) ミール科学あそび		
(7) ミール出前講座		
2 天文普及事業	・ ・ ・ ・ ・	6
(1) プラネタリウム投影		
(2) 星空観望会		
(3) 移動天文教室（出前講座）		
(4) 天文教室		
(5) プラネタリウム室の多目的利用		
(6) 天文資料の収集・天文情報発信		
3 科学体験事業	・ ・ ・ ・ ・	12
(1) 科学センター学習		
(2) 移動科学センター（出前講座）		
(3) 科学・工作教室（苫小牧市科学センターが主催）		
(4) 科学・工作教室（苫小牧市科学センターが共催または後援）		
(5) 関係団体・機関との連携活動		
4 団体対応	・ ・ ・ ・ ・	21
5 臨時事業	・ ・ ・ ・ ・	21
6 管理運営	・ ・ ・ ・ ・	21

事業推進の重点及び基本方針

＝事業推進における重点＝

1 科学展示事業

- (1) 科学展示物の公開及び解説を通じ、その原理を理解する
- (2) 宇宙ステーション「ミール」を通して、宇宙への関心を高める
- (3) 太陽光発電学習拠点設備を通して、再生可能エネルギーについて理解を深める

2 天文普及事業

- (1) プラネタリウムや天体望遠鏡を活用し、効果的な普及活動を行う
- (2) 星空観望会や移動天文教室の実施により、天文への理解を深める

3 科学体験事業

- (1) 科学や工作など各種教室を通して、青少年に対する科学教育の醸成を図る
- (2) 出前講座「移動科学センター」などの実施により、地域のニーズに応える

＝事業推進のための基本方針＝

1 市民、学校、関係団体との連携

- (1) 地域に根ざした、市民参加型の科学展示や天文普及及び科学体験事業を実施する
- (2) 学校や関係団体と相互に連携を図り、科学展示や天文普及及び科学体験事業を実施する
- (3) 市民、学校、関係団体と連携し、科学に関する情報等の収集や調査を行い、これらを活用した普及事業を実施する

1 科学展示事業

(1) 科学展示

① 展示室の公開、科学に関する情報の発信

○時 間 9時30分～17時

- 内 容
- ・一般見学者及び団体等への展示室の公開及び解説
 - ・科学の基本的原理等、来館者のニーズに対応した解説
 - ・科学に関するさまざまな資料を収集し、その情報を来館者に提供
 - ・科学センターの活動や科学関連ニュース等の情報を紙面やインターネット等を利用して発信
- ※より質の高い展示内容を提供すべく、定期的に展示品の追加更新作業や巡回展などを実施

② ミール展示館の公開、宇宙に関する情報の発信

○時 間 9時30分～17時

- 内 容
- ・一般見学者及び団体等への展示室の公開及び解説
 - ・宇宙科学等、来館者のニーズに対応した解説
 - ・宇宙科学、宇宙開発等に関するさまざまな資料を収集し、その情報を来館者に提供
 - ・ミール展示館の活動や宇宙関連ニュース等の情報を紙面やインターネットを利用して発信
- ※ミールガイドやミール科学あそびなど宇宙科学にかかる行事を開催



③ 太陽光発電学習拠点設備の公開、再生可能エネルギーに関する情報の発信

○時 間 9時30分～17時

- 内 容
- ・一般見学者及び団体等への展示の公開及び解説
 - ・太陽光発電及び再生可能エネルギーについて、来館者のニーズに対応しながら、再生可能エネルギーに関するさまざまな資料を収集し、その情報を来館者に提供
 - ・再生可能エネルギーに関する情報を紙面やインターネット等を利用して発信
- ※こども環境工作教室の開催による太陽光発電などにかかる行事の実施(科学体験事業)

(2) 特別展示

① 第 60 回小中学生発明工夫（アイデア工作）展・第 55 回小中学生理科展及び表彰式

- 期 間 9 月 13 日（土）～9 月 15 日（月、祝）
- 内 容 市内の小中学生が創意工夫した作品で理科的な要素を含んだアイデアを生かした作品、及び理科や科学全般に関する観察・研究・工作・標本等の展示発表会
- 募集期間 夏休み期間 ～ 9 月 3 日（水）
- 審 査 会 9 月 9 日（火）
- 表 彰 式 9 月 20 日（土）

② 巡回展

ア 巡回展「どうする！？プラごみ」

- 期 間 7 月 25 日（金）～8 月 24 日（日） ※開館日に限る
- 内 容 今、深刻な環境問題になっているプラスチックのごみ問題を、どう解決していくのか考えるパネル展示
- 企画・制作 日本科学未来館
- 協 力 全国科学館連携協議会

イ 巡回展「ピッタリ！しきつめパズル」

- 期 間 12 月 24 日（水）～1 月 12 日（月、祝） ※開館日に限る
- 内 容 独自の敷き詰めパターンを発見するなど、創造性をはぐくむ展示
- 企画・制作 横浜こども科学館
- 協 力 全国科学館連携協議会

③ 木の人形展

ア 五月人形の展示

- 期 間 4 月 26 日（土）～5 月 6 日（火、祝） ※開館日に限る
- 内 容 元ボランティア指導員が製作したオリジナリティのある木の五月人形の展示

イ ひな人形の展示

- 期 間 2 月 14 日（土）～3 月 3 日（火） ※開館日に限る
- 内 容 元ボランティア指導員が製作したオリジナリティのある木のひな人形の展示

(3) 夜間開館

- 日 時 7月31日(木) 17時～20時30分
1月9日(金) 17時～20時
- 内 容 通常の開館時間では利用できない方のために、本館展示及びミール展示館の開館時間を延長し、科学に対する興味、関心を高めてもらう
当日は、科学実験ブースの設置、プラネタリウム特別投影などを行う
- 対 象 一般 ※中学生以下は保護者の同伴が必要



(4) 館内ウォークラリー

- 日 程 7月26日(土)～8月24日(日)
12月25日(木)～1月12日(月、祝) ※開館日に限る
- 時 間 9時30分～17時
- 対 象 小学生以下
- 内 容 長期休業中の小学生や未就学児に、館内を楽しみながら周り展示物に触れ体験してもらう。

(5) ミールガイド

- 日 程 下表のとおり
- 時 間 10 時 30 分～11 時 30 分
- 対 象 一般（小学生以下は保護者の同伴必要）
- 内 容 ミールや宇宙などについて解説、本館展示室の案内、展示物の解説を行う。
希望者はその後プラネタリウム投影を見学し、科学センター全体を見学する。
- 定 員 各 3 組（抽選）
- 受 付 下表のとおり（web 受付）

月 日	内 容	受付期間
7 月 19 日（土）	ドッキングポート	6 月 5 日（木） ～ 6 月 11 日（水）
11 月 1 日（土）	コクピット／プライベート ルーム	10 月 9 日（木） ～ 10 月 15 日（水）
3 月 21 日（土）	クバント	2 月 5 日（木） ～ 2 月 11 日（水、祝）

(6) ミール科学あそび

- 日 程 下表のとおり
- 時 間 14 時 30 分～15 時 15 分
- 対 象 小学生以下（保護者の同伴可、小学校 3 年生以下は保護者の同伴必要）
- 内 容 下記のとおり
- 定 員 各 6 組（抽選、参加者 1 名につき作品を 1 個作成できます）
- 受 付 下表のとおり（web 受付）

月 日	内 容	受付期間
8 月 23 日（土）	紙コップロケットを作ろう	7 月 10 日（木） ～ 7 月 16 日（水）
11 月 8 日（土）	紙飛行機を作ろう	10 月 9 日（木） ～ 10 月 15 日（水）
1 月 10 日（土）	スーパーボールロケットを作ろう	12 月 11 日（木） ～ 12 月 17 日（水）

(7) ミール出前講座

- 日 時 随時
- 対 象 苫小牧市内の学校・地域団体
- 内 容 ミールや I S S、宇宙についての講演など
- 実 施 団体からの申し込み
- 会 場 団体が指定する場所

2 天文普及事業

(1) プラネタリウム投影

① 一般投影

- 日 程 下表のとおり
- 投影時刻 14 時、15 時 30 分
(土・日・祝日、夏・冬・春休み期間は、11 時 30 分も投影)
- 定 員 各 40 名 (事前予約者優先)
- 内 容 季節ごとの星空の特徴を紹介 (約 20 分間)
- 番組名 下表のとおり
- 受付 投影日の前月から受付 (電話受付)

期間 (休館日、点検日を除く)		番組名
春の番組	前年度 3 月 ～ 4 月 25 日(金) 5 月 8 日(木) ～ 5 月 25 日(日)	春の星空～ミイとペロの星空散歩～
夏の番組	5 月 31 日(土) ～ 6 月 22 日(日) 6 月 28 日(土) ～ 8 月 24 日(日)	夏の星空とこと座の神話
秋の番組	8 月 30 日(土) ～ 11 月 24 日(月、祝)	秋の星空とよだかの星
冬の番組	11 月 29 日(土) ～ 2 月 23 日(月、祝)	冬の星空とプレアデスの七人姉妹
春の番組	2 月 28 日(土) ～ 翌年度 5 月	アメリカインディアンに伝わるおおくま座の民話

※プラネタリウム保守点検 (投影休止) 2 月 5 日 (木)・6 日 (金)

② ゴールデンウィーク特別投影

- 期 間 4 月 26 日 (土) ～ 5 月 6 日 (火、祝)
- 投影時刻 一般投影に同じ
- 定 員 各 40 名
- 内 容 ぼくたち惑星 8 兄弟 (約 20 分)
- 受付 一般投影に同じ

③ 七夕特別投影

- 期 間 7月1日（火）～8月7日（木）
- 投影時刻 9時30分、10時、10時30分
※土・日・祝日、夏休みを除く11時、11時30分も投影可能
※上記以外の時間も条件次第で投影可能
- 対 象 幼稚園、保育園等の保育施設及び投影を希望する団体
- 定 員 各40名
- 内 容 七夕特集（約15分間）
- 受 付 団体予約と同時に受付

④ プラネタリウム100周年記念～四季の番組を見よう～スタンプキャンペーン

- 内 容 観覧回数記録用のスタンプカードを配布。4季節の番組を観覧した来館者に記念品贈呈、かつ室内での撮影体験できる特典を与える事業。
- 配布期間 令和6年6月1日（土）～令和7年5月25日（日）
- 押印期間 令和6年8月31日（土）～令和8年2月23日（月、祝）
- 撮影期間 令和7年3月8日（土）～令和8年3月31日（火）

⑤ 全国一斉熟睡プラ寝たリウム

- 日 時 11月23日（日、祝） 16時10分～16時50分
- 内 容 勤労感謝の日にちなんでプラネタリウムを見ながら寝るという体験を提供。解説とBGMのみ、参加者に記念品を配布。
- 定 員 40名（申し込み順）
- 受 付 10月9日（木）～（web受付）

(2) 星空観望会

- 日 程 下表のとおり
- 対 象 一般（中学生以下は保護者の同伴必要）
- 定 員 受付があるものは各6組（申し込み順、1組6名まで）
受付がないものは定員なし
- 内 容 天体望遠鏡による星空観望、1組約10～15分間（下表のとおり）
- そ の 他 悪天候時は中止
- 受 付 下表のとおり（電話受付）

月 日	時 間	内 容	受付開始日
4月11日(金)	19:30～21:00	天文台で月の観望・月の撮影会	前年度 3月7日(金)
4月12日(土)	19:30～21:00	天文台で月の観望・月の撮影会	前年度 3月7日(金)
6月17日(火)	20:30～21:30	天体望遠鏡で火星とレグルスの大接近	5月9日(金)
6月18日(水)	20:30～21:30	天体望遠鏡で火星とレグルスの大接近	5月9日(金)
9月2日(火)	19:00～20:00	天体望遠鏡で月の観望・9月8日(月) 皆既月食の解説	8月8日(金)
9月3日(水)	19:00～20:00	天体望遠鏡で月の観望・9月8日(月) 皆既月食の解説	8月8日(金)
11月23日(日、祝)	17:00～18:00	天文台で土星の観望・輪の消失の解説	なし
11月24日(月、祝)	17:00～18:00	天文台で土星の観望・輪の消失の解説	10月10日(金)
12月13日(土)	18:30～19:30	天体望遠鏡ですばるの観望とふたご座 流星群を見よう	11月7日(金)
12月14日(日)	18:30～19:30	天体望遠鏡ですばるの観望とふたご座 流星群を見よう	なし
3月3日(火)	19:00～21:00	天体望遠鏡で皆既月食の観望	なし
3月6日(金)	18:30～20:00	天文台で木星の観望・木星の撮影会	2月6日(金)

(3) 移動天文教室（出前講座）

①星空観望

- 対 象 苫小牧市内の学校・地域団体
- 日 程 月や惑星が観望可能かにより対応可能な日程を相談
- 時 間 日没後の1時間程度（内容、天文現象により相談）
- 内 容 天体望遠鏡による星空観望や星座解説、星座早見盤づくりなど
- 実 施 団体からの申し込み
- 会 場 団体が指定する場所、または科学センター

②出前授業（天文普及活動）

- 対 象 苫小牧市内の小中学校
- 内 容 教科書に基づき星空について教室を行う
 - ①星座早見盤の製作、使い方（主に小学校4年生向け）
 - ②星座早見盤の使い方、月や星の見え方、夏の星、冬の星（Ⅱ）
 - ③月の形と太陽（主に小学校6年生向け）
 - ④その他学校の希望する内容
- 実 施 学校からの申し込み
- そ の 他 希望により星座早見盤の配布も行い、学校での天文教育を支援する
- 会 場 団体が指定する場所、または科学センター



(4) 天文教室

① 星座早見盤を作ろう

- 日 時 12月20日(土) 10時～11時30分
- 対 象 小学校3年生以下(保護者同伴)
- 内 容 星座早見盤を作成し、プラネタリウムで星座の探し方を学ぶ
- 定 員 6名(抽選)
- 受 付 11月6日(木)～11月12日(水)(web受付)

② プラネタリウム百周年記念事業「プラネタリウム操作体験」

- 日 時 10月頃 10時～10時45分 / 12時45分～13時30分
- 対 象 小学校4年生～中学生
- 内 容 プラネタリウムの操作を体験する
- 定 員 各3名(抽選)
- 受 付 9月11日(木)～9月17日(水)(web受付)

(5) プラネタリウム室の多目的利用

① パブリックビューイング in プラネタリウム

- 日 時 未定
- 共 催 株式会社レッドイーグルス北海道
- 内 容 アジアリーグアイスホッケー2025-2026 レッドイーグルス北海道の試合観戦及びレッドイーグルス北海道チーフマネージャーによる試合解説
- 講 師 城野 正樹 氏(レッドイーグルス北海道チーフマネージャー)

② プラネタリウムおはなし会

- 日 時 未定
- 共 催 苫小牧市立中央図書館
- 内 容 中央図書館職員による絵本の読み聞かせなど
- 講 師 中央図書館職員

(6) 天文資料の収集・天文情報発信

① 天文資料の収集・天文情報発信

○日 程 下表のとおり

○内 容 市内で観察できる天文現象を資料として収集し、SNS やホームページ等に天文情報を掲載、新聞社等への情報提供を行い、市民からの問い合わせなどにも対応する。

日 程	内 容
4 月 頃	火星
6 月 頃	夏の星空
8 月 頃	皆既月食
10 月 頃	土星の環の消失
12 月 頃	冬の星空
2 月 頃	皆既月食

※その他、上記以外で発信が必要な情報については随時行う

② 人材の養成・新規事業準備

○内 容 JPA 研修会への参加、全国的な取り組みを学び館の運営に活かす、次年度に向けた取り組みへの準備

3 科学体験事業

(1) 科学センター学習

- 期 間 10月15日(水)～2月6日(金)
- 時 間 9時～11時40分
- 対 象 苫小牧市内全小学校5年生 (約50クラス 約1,500人)
- 指導学級 1日最大2クラス
- 内 容 自分たちで「調べ」、「仮説をたて」、「試し」、「確かめる」学習
- ・宇宙ステーション「ミール」を活用した学習
 - ・真空実験
 - ・プラネタリウムを活用した学習
- (2科目を選択する)
- 実 施 概要を送付の上、学校からの申し込みにより実施する



(2) 移動科学センター（出前講座）

① 科学・工作教室や講演

- 日 時 随時
- 対 象 苫小牧市内の学校・地域団体
- 内 容 科学工作の実演など
- 実 施 団体からの申し込み
- 会 場 団体が指定する場所、または科学センター

② 親子教室指導者講習

- 日 時 随時
- 対 象 苫小牧市内の学校・地域団体
- 内 容 親子で楽しめる簡単な工作、科学実験
- 実 施 団体からの申し込み
- 会 場 団体が指定する場所、または科学センター



③ 出前授業（科学体験事業）

- 日 時 随時
- 対 象 苫小牧市内の小学校
- 内 容 教科書の内容に基づき教室を行う
 - ①ムラサキキャベツで水溶液の性質を調べる（マイクロスケール実験）
（小学校6年生向け）
 - ②その他学校の希望する内容
- 実 施 小学校からの申し込み
- 会 場 学校が指定する場所、または科学センター

（3）科学・工作教室（苫小牧市科学センターが主催）

① 科学ふれあい教室

- 日 程 下表のとおり
- 時 間 10時～12時
- 対 象 小・中学生（小学校1～3年生は保護者同伴）
- 内 容 下表のとおり
- 定 員 12組（抽選、1家族で1組、兄弟で参加の場合も、兄弟で1個の作品を製作します）
- 受 付 下表のとおり（web受付）

月 日	内 容	受付期間
7月5日（土）	アイスクリームを作ろう	6月5日（木）～ 6月11日（水）
※8月11日（月、祝）	ふわふわ小物置きを作ろう	7月10日（木）～ 7月16日（水）
10月4日（土）	電気パンを作ろう	9月11日（木）～ 9月17日（水）
12月13日（土）	回転アニメーションを作ろう	11月6日（木）～ 11月12日（水）
2月7日（土）	（未定）	1月15日（木）～ 1月21日（水）
3月7日（土）	きみもマジシャン！ やってみよう 化学マジック	2月5日（木）～ 2月11日（水、祝）

※「ふわふわ小物置きを作ろう」は本庁舎一階自由スペースでの出張実施を予定

② こどもの日・文化の日工作教室

ア こどもの日工作教室

- 日 時 5月5日（月、祝）10時～12時 / 13時30分～15時30分
- 対 象 小・中学生（小学校1～3年生は保護者同伴）
- 内 容 竹馬を作ろう
- 定 員 各6組（抽選、1家族で1組、兄弟で参加の場合も、兄弟で1個の作品を製作します）
- 受 付 4月3日（木）～4月9日（水）（web 受付）

イ 文化の日工作教室

- 日 時 11月3日（月、祝）10時～12時
- 対 象 小・中学生（小学校1～3年生は保護者同伴）
- 内 容 七宝焼きを作ろう
- 定 員 12組（抽選、1家族で1組、兄弟で参加の場合も、兄弟で1個の作品を製作します）
- 受 付 10月9日（木）～10月15日（水）（web 受付）

③ 夏休み・冬休み・春休み木工教室

ア 夏休み木工教室

- 日 時 8月7日（木） 10時～12時 / 13時30分～15時30分
- 対 象 小・中学生（小学校1～3年生は保護者同伴）
- 内 容 木のパズルを作ろう
- 定 員 各6組（抽選、1家族で1組、兄弟で参加の場合は2個まで製作できます）
- 講 師 細川 正直 氏
- 受 付 7月10日（木）～7月16日（水）（web 受付）

イ 冬休み木工教室

- 日 時 1月8日（木） 10時～12時 / 13時30分～15時30分
- 対 象 小・中学生（小学校1～3年生は保護者同伴）
- 内 容 動物の組み木を作ろう
- 定 員 各6組（抽選、1家族で1組、兄弟で参加の場合は2個まで製作できます）
- 講 師 細川 正直 氏
- 受 付 12月11日（木）～12月17日（水）（web 受付）

ウ 春休み木工教室

- 日 時 3月26日(木) 10時～12時 / 13時30分～15時30分
- 対 象 小・中学生(小学校1～3年生は保護者同伴)
- 内 容 木のおもちゃを作ろう
- 定 員 各6組(抽選、1家族で1組、兄弟で参加の場合は2個まで製作できます)
- 講 師 細川 正直 氏
- 受 付 2月5日(木)～2月11日(水、祝)(web受付)

④ 木工教室

ア 本立てを作ろう

- 日 時 10月18日(土) 10時～12時 / 13時30分～15時30分
- 対 象 小・中学生(小学校1～3年生は保護者同伴)
- 定 員 各6組(抽選、1家族で1組、兄弟で参加の場合も、兄弟で1個の作品を製作します)
- 受 付 9月11日(木)～9月17日(水)(web受付)

イ 傘立てを作ろう

- 日 時 11月29日(土) 10時～12時 / 13時30分～15時30分
- 対 象 小・中学生(小学校1～3年生は保護者同伴)
- 定 員 各6組(抽選、1家族で1組、兄弟で参加の場合も、兄弟で1個の作品を製作します)
- 受 付 10月9日(木)～10月15日(水)(web受付)



⑤ 電子工作教室

- 日 時 12月7日(日) 10時～12時
- 対 象 小学校4年生～中学生(保護者同伴※はんだ付け手伝い有)
- 内 容 声をFMの周波数に混ぜて電波を飛ばすワイヤレスマイクを作る
- 定 員 12組(抽選、1家族で1組、兄弟で参加の場合も、兄弟で1個の作品を製作します)
- 講 師 久保田 欣秀 氏
- 受 付 11月6日(木)～11月12日(水)(web受付)

⑥ プログラミング教室

ア パソコンでプログラミング体験

- 日 時 2月14日(土) 10時～12時
- 対 象 年長～小学校2年生(保護者同伴)
- 内 容 プログラミング言語(スクラッチ)を利用して車型ロボットを操作する
- 定 員 6名(抽選)
- 受 付 1月15日(木)～1月21日(水)(web受付)

イ プログラミングロボット操作体験

- 日 時 未定
- 対 象 小学校3年生～中学生
- 内 容 学生の指導によるプログラミングロボットの操作体験など
- 定 員 未定
- 講 師 苫小牧工業高等専門学校(サイエンステクノロジー部)
- 受 付 未定

⑦ こども環境工作教室

ア 太陽光発電を利用したLED常夜灯を作ろう

- 日 時 7月30日(水) 10時～12時
- 対 象 小学校4年生～中学生(保護者同伴)
- 定 員 6名(抽選)
- 受 付 6月5日(木)～6月11日(水)(web受付)

イ ソーラーカーを作ろう

- 日 時 12月26日(金) 10時～12時
- 対 象 小学校1年生～3年生(保護者同伴)
- 定 員 6名(抽選)
- 受 付 11月6日(木)～11月12日(水)(web受付)

⑧ プレスクール工作体験

- 日 程 下表のとおり
- 時 間 14時30分～15時30分 / 16時～17時
- 対 象 未就学児（保護者同伴）
- 内 容 下表のとおり
- 定 員 各6組（抽選、1家族で1組、兄弟で参加の場合は参加人数分製作できます）
- 受 付 下表のとおり（web 受付）

月 日	内 容	受付期間
4月16日(水)	こいのぼりをつくろう	4月3日(木) ～ 4月9日(水)
9月10日(水)	おばけのびっくりばこをつくろう	8月7日(木) ～ 8月13日(水)
11月12日(水)	クリスマスツリーのキーホルダーをつくろう	10月9日(木) ～ 10月15日(水)

⑨ サイエンス・カフェ

ア (仮) 宇宙について

- 日 時 11月～12月の土日いずれか 13:30～15:30
- 対 象 一般市民（高校生以上）
- 定 員 12名（申し込み順）
- 講 師 上場 一慶 氏（苫小牧工業高等専門学校 助教）
- 受 付 10月頃開始予定



⑩ わくわくさんすう教室

ア

- 日 時 10月26日(日) 10時～12時
- 対 象 小学2、3年生(保護者同伴)
- 内 容 数学的な考え方とその学び方について
- 講 師 竹内 英人 氏(名城大学 教授) ※リモート出演
- 定 員 6名(申し込み順)
- 受 付 9月12日(金)～(電話受付)

イ

- 日 時 10月26日(日) 13時30分～15時30分
- 対 象 小学4、5年生(保護者同伴)
- 内 容 数学的な考え方とその学び方について
- 講 師 竹内 英人 氏(名城大学 教授) ※リモート出演
- 定 員 6名(申し込み順)
- 受 付 9月12日(金)～(電話受付)

⑪ オトモダチラボ

ア チョウふれあいラボ

- 日 時 未定(5月末～6月中旬ごろの土日2日間)
生体の確保数、成長度合いに応じて実施回数を増減する
- 対 象 一般来館者
- 会 場 第二実験室
- 内 容 エゾシロチョウの生体の公開及び生態の説明
※採集された個体や飼育記録などを教室や展示に利用する。

イ カマキリふれあいラボ

- 日 時 未定(6月中旬～9月中旬ごろの土日2日間)
生体の確保数、成長度合いに応じて実施回数を増減する
- 対 象 一般来館者
- 会 場 第二実験室
- 内 容 カマキリの生体の公開及び生態の説明
※採集された個体や飼育記録などを教室や展示に利用する。

⑫ 食育・科学教室

- 日 時 11月15日(土) 10時～11時 / 13時～14時
- 対 象 小・中学生(小学校1～3年生は保護者同伴)
- 内 容 発見! チョコレートのひみつ
- 定 員 各12組(抽選、1家族で1組)
- 講 師 株式会社 明治北日本支社 食育担当 大沼 七海 氏
- 受 付 10月9日(木)～10月15日(水)(web受付)

(4) 科学・工作教室(苫小牧市科学センターが共催または後援)

① 青少年のための科学の祭典苫小牧大会

- 日 時 8月30日(土) 9時30分～15時45分(休憩12時～13時)
- 内 容 実験や工作を通して科学のおもしろさ、不思議さを体験し、楽しんでもらうイベント

② 科学のびっくり箱!「なぜなにレクチャー」

- 主 催 トヨタ自動車北海道株式会社
- 日 時 夏頃
- 対 象 小学校4～6年生(保護者の同伴可)
- 内 容 未定
- 定 員 未定
- 講 師 トヨタ技術会

③ 発明工夫工作教室

- 共 催 日本無線株式会社北海道支社・(株)電気工事西川組/苫小牧市科学センター
- 協 力 苫小牧発明研究会
- 日 時 7月26日(土)13時～16時
- 会 場 苫小牧市科学センター 第3実験室
- 対 象 小学校4年生～6年生(保護者の同伴1名まで)
- 内 容 AM/FMラジオを作ろう
- 定 員 24組(予定)
- 講 師 (株)日本無線北海道支社



(5) 関係団体・機関との連携活動

① 日本宇宙少年団苫小牧分団例会

- 日 時 毎月第2土曜日
- 内 容 宇宙に関する教室など

② NAOKO☆アサガオ種子の配布

- 団 体 日本宇宙少年団苫小牧分団
- 日 時 5月～6月頃
- 内 容 日本宇宙少年団苫小牧分団と科学センターで準備した種の配布とともに宇宙や日本宇宙少年団苫小牧分団の活動に関する啓発を行う

③ アートフェスティバルへの出展

- 日 時 7月下旬
- 内 容 簡単な工作ブースの出展と科学センターのPR

④ その他の連携活動

- 日 時 随時
- 対 象 科学や宇宙に関して活動する団体、社会教育機関等
- 内 容
 - ・各種事業（イベント、調査、研究等）の連携、協力、支援
 - ・他部署・他機関と連携した事業
 - ・相互発展のための交流等
 - ・職場体験等への協力

4 団体対応

- 事前の予約があった団体（5名以上）
 - ・宇宙ステーション「ミール」の解説
 - ・プラネタリウムを一般投影以外の時間帯に投影
 - ・実験教室等の実施についても相談に応じる

5 臨時事業

- 胆振地方発明工夫教育研究会
 - ・総会（苫小牧市）5月下旬開催
 - ・青少年科学技術振興作品展胆振地方展作品審査会（室蘭市）9月下旬開催

6 管理運営

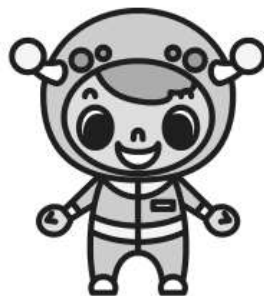
- 施設利用者の利便性やニーズに応えるための管理運営に努める
- センター事業のPRや情報発信に即応するホームページおよびInstagramの管理、更新
- 定期的に送付されるニュース、冊子、寄贈図書などを管理し、来館者の利用に提供する

発行：苫小牧市科学センター

苫小牧市科学センターキャラクター



サイ



エン



スー